

平成26年度 受講修了生の声

日々の業務で自身のアセスメント能力を養い、在宅がん患者のケアの質向上に繋げていきたい。

在宅がん看護において、日々これでよかったのかと自問自答していたケアが自信をもってできるようになった。スタッフにもフィードバックしてレベルアップにつなげたい

退院前カンファレンスの開催は自信もなかったが、予測的なコーディネーターが大切なので、少しずつ努力したい。

訪問看護の質を向上していけるように、スタッフ間で勉強しながら個々の在宅がん患者さんと向き合いたい。

がん患者さんが安心して自宅療養するために、診療所や病院とのネットワーク作りも大切であり、退院調整の際にも多職種との情報共有や在宅でのサポート体制を十分に理解し、介入していきたい。

ロールプレイングやグループワークでチームメンバーの役割を理解し、在宅医療チームの中心となり調整する必要性を学ぶことができた。

